クリーンセンター通信

編集/発行 近江八幡市第2クリーンセンター
近江八幡市北津田町159番地
0748-32-4394 FAX 32-4401
第14号 2006, 6, 28

あなたも挑戦してみませんか？

近江八幡市の「ごみ」検定・・・あなたも下記の問題に挑戦して「ごみ」の知識を広めてみませんか？

1、次の記述について、最も適当なものを下段から選んでください。

(1) 近江八幡市が平成17年度に処理した総ごみ搬入量は()tでした。そのうち搬入された事業ごみは()tを中間処理しています。あらゆる事業活動に伴って生じる廃棄物を()といっていますが、それには()と()の二種類があります。主な産業廃棄物としては、金属くず、ガラスくず、廃プラスチック、建設廃材があり20種が法律で規定されています。産業廃棄物は市では処理していません。当施設で処理される事業系一般廃棄物としては製造加工業などの特定業種から排出される産業廃棄物を除く、紙くず、厨芥類、()があります。市内には事業所・事務所・商店等の事業所が()社あるといわれますが、市処理施設に搬入される事業所数は現在約()事業所です。内訳は、事業者自ら直接持ち込みされるのが()事業所で、市が許可した一般廃棄物収集運搬業者に収集搬入を委託しているのが()事業所です。

1. 産業廃棄物 2. 事業ごみ 3. 事業系一般廃棄物 4. 7564
5. 400 6. 300 7. 2800 8. 700 9. 31147 10. 木くず

(2) 地域に設置されている()は、自治会管理となっています。新設・変更は利用者の要望に基づき自治会長が申請を行います。排出されたごみは、パッカー車に積んで収集した以降については市が責任を持って処理しますが、収集するまでのごみの管理は利用者・自治会でお願いしています。ごみは決められたように分別して、定められた日の朝に午前8時までに出してください。収集日の違うごみや、()や()はステーションには出せません。ごみを出すときの袋は中味が透けて見える()の袋をお願いします。()や肥料袋でごみを出すことはやめてください。

1. 事務所・商店からの事業ごみ 2. ダンボール 3. ごみステーション
4. 粗大ごみ 5. 透明又は半透明

2、次の「廃棄物処理法」にかかる記述のうち、誤っているのはどれか

廃棄物処理法第2条にいうところの「廃棄物」とは「ごみ、粗大ごみ、燃え殻、汚泥、ふん尿、廃油、廃酸、廃アルカリ、動物の死体その他の汚物または不要物であって、固形状又は液状のものをいう」とあるが、同法第2条における「ごみ」とは、いわゆる地域住民の日常生活に伴って生じた厨芥類及び雑芥類を指すが、「粗大ごみ」や「燃え殻、ふん尿・動物の死体」以外の汚物又は不要物と観念される広範囲な一般廃棄物を包括する概念である。

「粗大ごみ」の概念としては、社会通念上、地域住民の日常生活に伴って生じた不要とされた耐久消費財を中心とする比較的大型の固形廃棄物という概念が定着しているが、廃棄物処理法第2条に「粗大ごみ」とあるのは各種の「産業廃棄物」も同法の対象として取り扱う旨を明確にするためである。

廃棄物処理法において、「一般廃棄物」とは産業廃棄物以外の廃棄物をいう。「産業廃棄物」とは、事業活動に伴って生じた廃棄物のうち、燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、ガラスくず、金属くず、その他政令で定める廃棄物をいう。

廃棄物処理法の前身は昭和29年に制定された「清掃法」であるが、清掃法は明治29年に制定された「汚物掃除法」を全面改正したものである。そのどちらも「汚物の衛生的処理と生活環境の清潔保持を目的としていた」のに対し「廃棄物処理法」は経済発展と国民生活の向上に伴う廃棄物の量的増大と質的变化という事情を背景として「生活環境の保全」とあわせ廃棄物の適正処理を図っていくために「廃棄物の排出を抑制」することが法律の目的に位置づけられている。「排出を抑制し」とは廃棄物の適正処理のためには、出来る限り廃棄物を出さないように事業者や国民が努めるべきことが必要であると明確に法律に示されたのである。

廃棄物は、その帰属する処理体系によって一般廃棄物か産業廃棄物かに分類される。また一般廃棄物及び産業廃棄物は、その処理に当て適用されるべき諸基準を異にするものである。すなわち人の日常生活から排出されるごみや事業活動から生じるものであっても、一般的には市町村の処理能力をもって対処することが可能なものを一般廃棄物とし、事業活動から生ずる廃棄物であって一定のものを産業廃棄物として事業者が自ら処理しなければならないことと廃棄物処理法は定めている。しかし、事務所から出される蛍光灯や割れた窓ガラス、あるいは従業員が出したOA事務紙、厨芥類、飲食料容器は、家庭から出される生活ごみと変わらないため一般廃棄物として分類されるものである。

3、あらゆる事業活動に伴って生じる廃棄物は「事業ごみ」といわれるが、それは「産業廃棄物」と「事業系一般廃棄物」に区分されます。次の事業系廃棄物で「一般廃棄物」として市の一般廃棄物処理施設に持ち込んで処理できるものはどれか。

1. 豆腐製造業から出る「おから」 2. 印刷出版業から出る「紙くず」
3. 農家から出る農業用ビニールやプラスチック製苗箱 4. 家屋等の工作物の新築、改築又は除却に伴って生じた「木くず」「紙くず」「がれき類」「繊維くず」
5. 事務所で使っていた「ダンボール」や「OA紙」 6. 事務所で使っていて交換した蛍光灯・蛍光管 7. 事業所で使っていた木製のパレット
8. 事業場内の社員食堂で従業員が食べ残した残飯＝動植物性食品残渣
9. 社員食堂に設置した飲食料自動販売機で従業員が飲んだ空き缶・空き瓶
10. 工場内に植えてある低木・高木を剪定したあとの剪定枝

4、家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)とは家庭生活で排出される家電製品のうち指定再資源化製品についてリサイクルように定められた法律です。以下の製品で家電リサイクル法の指定再資源化製品でないのはどれですか。

1. テレビ 2. パソコン 3. 洗濯機 4. 冷蔵庫 5. 掃除機 6. 衣類乾燥機 7. プリンター及び周辺機器 8. エアコン 9. 冷凍庫 10. 扇風機

5、廃棄物の野焼きや構造基準に適合しない焼却炉で廃棄物を焼却することは禁じられています。違反すると個人で最高5000万円、法人では1億円の罰金があるだけでなく懲役刑もあります。次のうち例外規定として廃棄物を焼却することが認められている行為はどれか。

1. 河川敷や堤防の清掃奉仕活動で草刈りをした際、レジ袋等に入ったゴミや釣り糸が捨てられていたので拾い集めて、河川敷で燃やした。
2. 神社の松と杉の枝が大きくなったので、老人会に奉仕活動を依頼して剪定してもらった。剪定枝は多量にあったので、キャンプファイヤーのように積み上げて神社広場で燃やした。松明まつりや左義長まつりの宗教行事での焼却は認められているのだから、これも宗教行事の一環である。
3. 寺院境内の銀杏の葉など落ち葉が目立ったので、子ども会で奉仕活動をし、集めた落ち葉を焚いてさつま芋を入れて焼き芋をして、参加者で食べた。
4. 稲や麦刈りの後に、畦草や田に火を付けて燃やす行為。大気を汚染するので違反行為ではないかと市役所に尋ねたら、農業を営むためにやむを得ない行いとして認められているという。そう云えば「よし焼き」も同じ行為だ。
5. 湖岸緑地で友だちとバーベキューパーティーをした。持って行った炭が少なかったので、漂着している木切れやゴミ箱から燃えるものを探して燃料として燃やした。
6. 墓地掃除に行き、散乱しているゴミや供物を、墓地に備付けられていた焼却炉で燃やした。ある人がゴミは家に持ち帰りステーションに出すように言ったが、民家から離れているし、ゴミを燃やすために焼却炉が設置されているのだから燃やしても構わないのではないか、ということになった。

6、次の記述を読んで、次の問いに答えなさい。

平成7年6月、循環型の新しいリサイクル社会の構築をめざす「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律(容器包装リサイクル法)」が制定されました。続いて、家電、食品、建設資材、自動車の各リサイクル法も制定され、これらが循環型社会を実現させるための法体系をつくっています。この「容器包装リサイクル法」という法律は、家庭から一般廃棄物として排出される容器包装廃棄物のリサイクルシステムを確立するため、「消費者が分別排出」し、「市町村が分別収集」し、「事業者が再商品化(リサイクル)」するという各々の役割分担(義務)を規定するものであり、この体制整備により、効果的なリサイクルシステムの構築を進めようとするものであります。容器包装リサイクル法という「容器包装」とは、商品を入れる「容器」および商品を包む「包装」であり、商品を消費したり商品と分離した場合に不要となるものです。「容器包装」に該当するかどうかの判断の目安は 容器または包装であるもの 商品を入れているものや商品を包んでいるもの 中身の商品と分離した場合に不要となるもの 社会通念上、容器包装であると概ね判断可能なものです。それでは**容器包装リサイクル法の対象とならない容器包装は次のうちどれか。**

1. アルミ缶 2. スチール缶 3. ガラスびん(透明) 4. ガラスびん(茶色) 5. 紙パック(アルミを使用したものを除く) 6. 段ボール 7. PETボトル 8. 清涼飲料のプラスチック 9. トレイ(白色) 10. レジ袋

面白い話、困ったお客様

クリーンセンターで働いていますと、いろいろなお客様(市民の方)にめぐり合います。ここでは、実際に体験した面白い話、ちょっと腹が立った話、困った話などをお話していこうと思います。ただし、現役職員なのであくまでもフィクションとしてください。

その7：知ったかさん

リーンリーン、電話です。「この前、回覧文を出したのは、おたくですか?」「はい、そうですが」あなた、パソコンの中央揃えを知らないの?」???'**何のこっちゃ?ご親切=余計なお世話にもパソコンの使い方を教えるようとしてくださる。**失礼ですが、何をおっしゃりたいのか、意味が分かりかねますが。」よくよく聞いてみると、当方が市民に回覧で出したゴミ出しマナーの依頼文書について、表題が左に片寄りすぎているので、「中央揃え」をクリックして、真ん中に揃えなさい。表題の字は太字にしなさい。と要約すればそういうことらしい。「申し訳ございませんが(お客様!)私どもが役所から出す公文書のマニュアルでは、表題は左詰めから2~3字を空けて書くようにと形式が決まっていますので、それに従って書いているのですが・・・」「私は役所にもパートで勤めていたのですけれど、そんなことは聞いたことがありません」**どこの役所にいたか知らないが、公文書の書き方を教えたその職場の上司が悪い。第一、表題を中央揃えですると、長い表題や短い表題がある場合、書き出しが右左に動いて、よけい見づらいでしょうが。それに表題を太字にすることを強制するほどのことではないと思うのだが・・・おまけに**「役所全体が間違っているのです。総務課に言っておいてください」ときた。そんなに自信あるなら自分が総務課に電話すりゃいいのに・・・さらに続けておっしゃるには「ペットボトルは、可燃ごみでしょ。この文書は間違ってますよ。?」**ますます脳が混乱してきました。**

「あの、たしかにペットボトルは燃えるかもしれませんが、資源物の収集日に出すようお願いしていますが。」「うそ!市役所に聞いたら、燃やせるごみで出してください、と言われました。」とのこと。よくよく聞くと、ペットボトルの収集日があることを知らずに、市役所(環境課?)に問合せたら、男性の担当が燃やせるごみで出してくださいといったらしい。おそらくその担当は、ペットボトルを出し忘れた場合の緊急避難的な処理方法として教えたのだらうと想像するが、それにしてもお粗末な回答である。私だったらペットボトルの収集日まで保管ください。というだろうと思った。このお客様、なおも市役所で言われた言葉が正しく、私どもが間違っているかのように言われるので、少し言葉を強めて**「ごみの収集と処理に関しては、こちらが専門です!」ときっぱり言うと納得されたようです。**皆様、言葉には気をつけましょう。電話での説明は正確にお願いします。

その8：なんで金とるねん

計量室の受付から呼び出し音「ごみ降ろしたお客さんが、金払わん言うてます。来てください。」との内線電話。早速駆けつけると「ステーションに出したらタダなのに、わざわざ持ってきてやっているんや。それなのに、なんで金をとるんや。ここは業者の施設か?」とわめいていらっしゃる。市の施設だからごねればなんとかなると思っているらしい。(実際は逆なのに・・・)それに民間施設であれば料金徴収は当たり前と考えていること自体どうも事業者さんらしい。「事業ごみですか」と訊ねても「家からのごみ」の一点張り。(どうも最近に住民回覧の文書を出したのでステーションから締め出されたい・・・と推察するが)そのことは表情に出さず「市の手数料条例で、家庭から粗大ごみや可燃ごみ、不燃ごみを処理施設に搬入し処分を委託するときは、手数料を徴収する。と決まっていますので、払ってもらわないと困ります。」とマニュアルどおりの役所的対応。たしかに家庭から出す「燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源ごみ」はステーションに出せば無料で収集・処理しますが、それ以外の「粗大ごみ、一時多量ごみ、事業系ごみ」はステーションには出せないし搬入すれば有料となります。だからステーションに出せる「ごみ」を持ち込んだのだから「無料」にせよ、とは「盗人に三分の理」といわれる屁理屈にすぎません。そんなことは何時間理屈をこねて粘られても到底聞き入れられるものではありませんし、料金を支払う様子もありません。自分の意見が通らないと怒り出す人の典型みたいで。まあ、ちょっとごねてうまくいけばぐらいに思っていたのではないのでしょうか。当方としては、しかたなく最終手段として「いま捨てられたゴミをお返ししますので、ステーションに出し直してください。ただし、市がステーションに出せと言ったからという理由で、ステーションに出せないゴミまで出すのは止めてくださいよ。」と念押しして、お帰りをいただきました。・・・(後日談)あれほど強行な姿勢でいたのに、ごみを素直にお持ち帰りされた様子に事務所内の噂雀は「きつと財布忘れたのか、金が足らなかったのとちがうか」だから屁理屈付けたんや」と・・・翌日、搬入の計量処理日報を見ていたら、あれから搬入

されていました。・・・もっと素直になってください。こんなお客様と毎日愉快的な日々を送ってます。(笑) 笑えないですね!

その9：なに考えてるねん。搬入の中味を確認して許可せいや!

今回は環境課とのちょっとしたトラブルの話。ちょうど前期の定期修理工事の期間中で炉や破砕機が停止している時のこと。市内で火事があって、マル免でゴミが搬入されてきた。普通は焼け残った家財道具、水に浸かったふとんや畳、ふすま、窓などが運び込まれてくるのだが、今回は家屋の解体された木材が4tダンプで搬入されてきた。あと同じ量で10台分マル免があるという。現場からは、保管して置く場所がない、と言ってきた。搬入されたゴミを見ると「解体家屋の廃材ばかり」であった。これは明らかに誰が見ても建築廃材=産業廃棄物として処理して当然のものである。それを火事のマル免に便乗して、当方へ搬入したらタダだから。業者が考えそうな行為である。そこで、ちょっと戦闘モードで(相手が怒り出して大丈夫。慣れてますから。)'見てのとおり、今は工事中で処理ができないし置く場所もない。できたら産廃で処理できるものはしてもらってほしい。家財家具など産廃処理できないものは引き受けるが・・・」と説明すれば市内業者であったので今回は素直に理解してくれた。もっともあと2~3回運ばしてくれと条件はつけたが。問題は、中味を確認せずに「マル免の許可」を出した環境課である。火事だからといって何でもかんでも搬入許可を出せばよいというものではない。施設の受入れ基準に合ったものでなければ許可をしないほしい。せめて長い木は短く切ってから持ち込むぐらいいは指導してほしいものです。市民ですから無理は多少聞いてもよいが、無茶は聞いてはいけません。前にも同様の事案で最終処分場に産廃と明らかに分かるものが持ち込まれたことがあったので、許可を出すときには中味を確認して出すように環境課に要請したのだが・・・また、同じことを繰り返している。「なに考えてるねん。搬入の中味を確認して許可せいや!」と雷を落としたのは言うまでもない。一旦、許可証を出されたら、こちらがなんぼ言っても相手さんは分かっているが許可証を盾にして「許可をもらっている」からと強引に運び込むからである。だから、絶対に中身を見て許可を出してほしいのである。

その10：テレビ、冷蔵庫はリサイクル料金と運搬料金が必要です

家電リサイクル法を知らずに、テレビや冷蔵庫の家電リサイクル品を持ち込む人が時々います。受付でリサイクル券が添付していないものはお持ち帰り願っています。「え!リサイクル券の購入?そんなの知らんで」「そんなら買うから売ってくれ」いやいや、ここでは売ってません。郵便局が電気店で購入ください。とってお引取願っています。近くの郵便局でリサイクル券を購入して再びこられました。「え!まだ、金とるんか。ポツタクリやで」そうですね、テレビと冷蔵庫で13855円になりますもんね。「少し負けられんか?」「??!」通常のごみは重さで料金が設定されるのですが、この家電リサイクル品は1点ごとに料金が決まっています。値引きはありません。「お客様、ここでの料金は、メーカーの指定引き取り場所までの運搬料ですから、どうしてもというのでしたら、ご自分で引き取り場所まで運搬されたらリサイクル料だけで済みますが。」こういった後の反応はたいがい2種類に分かれます。しかたがないと支払いをされる方と、チラシをもらって指定引き取り場所まで自分で運ばれる方です。

前面の解答

- 1の(1)の解答; -9, -4, -2, -1, -3, -10, -7, -8, -6, -5・・・ と は入れ替わっても良い
- 1の(2)の解答; -3, -4, -1, -5, -2・・・ は入れ替わっても良い
- 2の解答;間違い・・・事務所から出る蛍光管やガラス類は「産業廃棄物のガラスくず」に該当するものである。
- 3の解答: 1.2.3.4.6は産業廃棄物。5.7.8.10 は一般廃棄物。9は産業廃棄物の分類になりますが「資源ごみ」として搬入される場合は受入れしています。
- 4の解答: 家電リサイクル法の指定再資源化製品でないのは、2.5.6.7.10 です。パソコンは「資源有効利用促進法」に基づく指定再資源化商品です。パソコンはメーカーが回収しリサイクルすることが義務付けられています。なおテレビのうち液晶テレビやプロジェクター方式のテレビ、天井設置型エアコン、業務用冷蔵庫・冷凍庫は家電リサイクル法の対象とはなっていません。対象外製品はそれぞれ一般廃棄物あるいは産業廃棄物として処理ください。
- 5の解答: 3, 4が正解。どんど焼き、キャブファイヤ、落ち葉焚き、農家や行事での草焼き・よし焼きは例外的に認められています。簡易焼却炉でゴミを燃やすことは禁止です。そのため学校等公共施設からの焼却炉は撤去されています。
- 6の解答; いまのところ8, 10が対象外です。9は対象物ですが、本市ではスペース等の問題もあり収集していません。販売店等への回収箱にご返却ください。